



つ社協だより

平成25年7月1日

夏号

No.40



津市社会福祉協議会では「ささえあいととも生きる地域づくり」の実現に向けて、学校や地域での福祉教育を推進しています。



愛ちゃんと希望くん



つ社協だよりは共同募金配分金を財源の一部として発行しています。再生紙を使用しています。

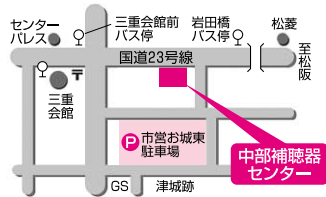
もくじ

平成24年度事業報告・決算報告	2	津市ボランティアセンター	6
赤い羽根共同募金の使いみち	3	介護予防教室	7
地域の福祉活動紹介(河芸・芸濃)	4	寄附のお礼/心配ごと相談	8
津市地域福祉活動計画 かわら版	5		

広告

聞こえに関してお困りではありませんか？

ご自宅訪問いたします！
お気軽に
ご相談ください。



きこえの相談室
中部補聴器センター

津市丸之内31-27

☎059-225-2281

当店にご来店のお客様は、市営お城東駐車場をご利用ください。サービス券をお渡しします。

広告

困ったときは、津の街の行政書士に！

権利義務・事実証明・許認可は！

- 契約書 ■遺言・相続 ■内容証明
- 法人設立 ■介護事業支援
- 事業承継 ■農地転用 など



ホームページ

三重県行政書士会 津支部

支部連絡先 **070-5250-2444**

ユキマサ(行政)とは、日本行政書士会連合会の公式キャラクターです。

※この広告の内容に関する責任は、全て広告主に帰属します。

「社協」は、社会福祉協議会の略称です

平成24年度 津市社会福祉協議会 事業報告・決算報告

事業報告

★社会福祉協議会の組織の充実、強化

(理事会・評議員会・監査会の開催、理事研修会の開催)

★第2次津市地域福祉活動計画策定に向けての取り組み

(策定委員会・作業部会・職員ワーキンググループ会議の開催、職員研修の開催、住民アンケート調査・地区懇談会の実施、事務事業評価の実施)

★小地域福祉活動支援事業の推進

(住民主体の地域福祉活動への支援、津市要援護者対策地域見守り活動事業)

★団体支援事業の推進

(津市地区社会福祉協議会連絡会への支援協力、地区社会福祉協議会への支援協力、福祉団体への支援協力)

★助成事業の実施

(地域福祉資金助成事業、社会福祉基金助成事業、地区社会福祉協議会運営助成金事業、共同募金配分金助成事業)

★心配ごと相談所の開設

(弁護士相談、元公証人相談、司法書士相談)

★ボランティアセンター事業

(相談・登録・斡旋事業とボランティア活動保険、ボランティア啓発事業、ボランティア育成・推進事業、災害ボランティアセンター設置運営訓練、福祉教育推進事業、福祉協力校推進事業、車イス体験ふれあいウォークラリー大会の開催)

★地域福祉・在宅福祉推進事業

(第7回津市社会福祉大会の開催、ふくしまつりの開催、社協ほっとサービス事業、外出支援サービス事業、声の広報発行事業、点字シール作成事業、地域ケア体制推進事業、介護予防事業、高齢者生活支援ハウス運営事業、配食サービス事業、三重県共同募金会津市共同募金委員会への支援協力)

★地域福祉権利擁護事業(日常生活自立支援事業)

★生活福祉資金貸付事業(低所得者支援事業)

★地域包括支援センター運営事業

(津北部東地域包括支援センター)

(津一志地域包括支援センター)

★介護保険要介護認定調査事業

★居宅介護支援事業・介護予防支援事業(6事業所)

★訪問介護事業・介護予防訪問介護事業(4事業所)

★障がい者ホームヘルプサービス事業(4事業所)

★通所介護事業・介護予防通所介護事業(4事業所)

★広報啓発事業

(社協だよりの発行、ホームページ・ブログによる福祉情報の発信、会員啓発活動)

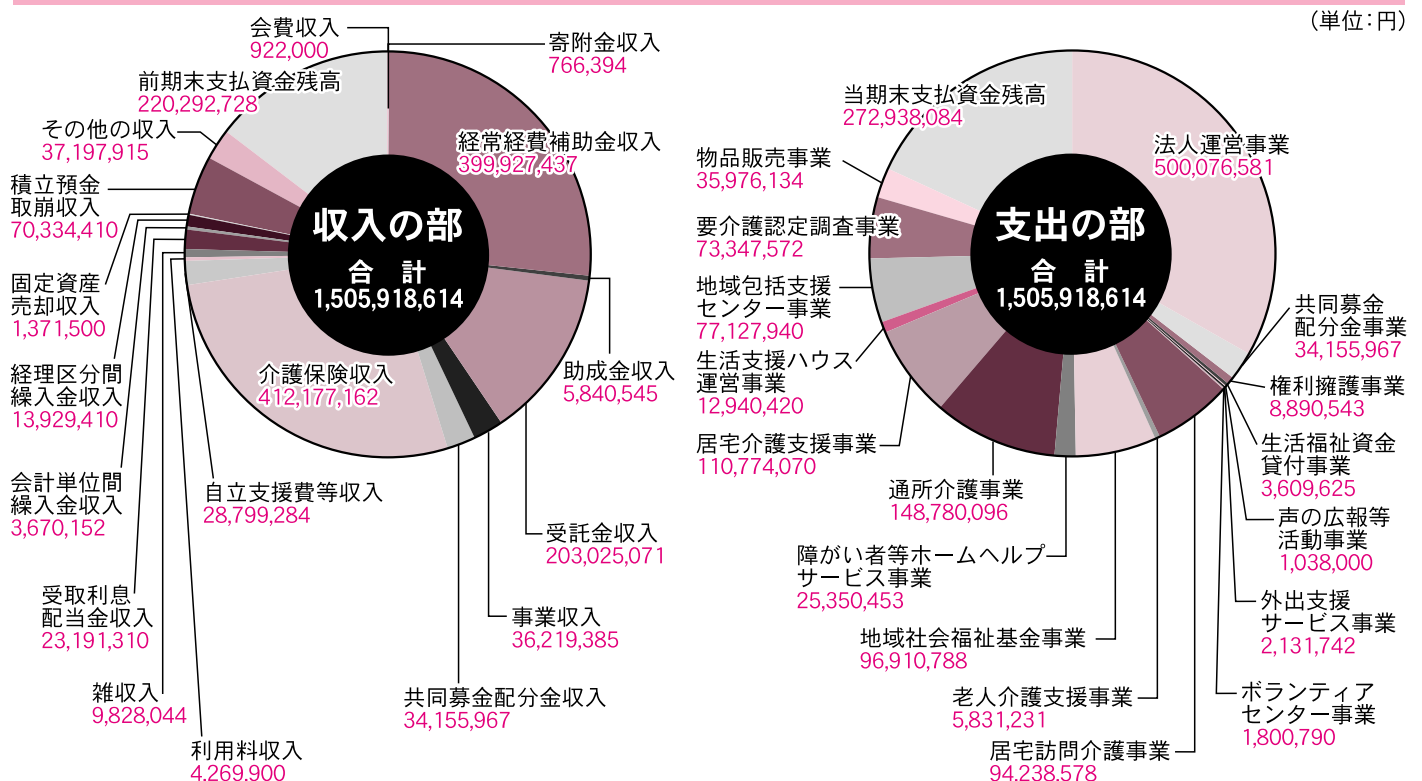
★福祉人材の育成

(職員の資質向上と研修、実習生の受入)

★物品販売事業

(競走場売店経営、公共施設自動販売機の設置)

決算報告



赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は、民間運動として終戦直後の昭和22年から全国的に展開しています。みなさまからの募金は、市民の活動を応援し、さまざまな地域福祉活動に活用されます。



平成25年度に津市ではこのようなことに使われます。

赤い羽根募金

津市社会福祉協議会

- ・津市社会福祉大会の開催
- ・社協だよりの発行
- ・ふくしまつりの開催
- ・ボランティア育成・推進事業
- ・福祉教育推進事業
- ・福祉協力校推進事業
- ・小地域福祉活動支援事業
- ・心配ごと相談所の開設



福祉ワークキャンプ
(福祉教育推進事業)

赤い羽根募金

県地域活動団体

- ・NPO法人 河芸しいのみ
障がいのある方が農業に取り組む活動
- ・ジョブパークみえ
知的障がいのある方の社会参加と自立を促進する活動

赤い羽根募金

津市地域活動団体

- ・地区社会福祉協議会が行う地域福祉活動
- ・ボランティアなどの地域活動団体



ふれあいいきいきサロン
(地区社会福祉協議会が行う地域福祉活動)

赤い羽根募金

津市広域活動団体

- ・津市身障者福祉連合会
- ・津市婦人会連絡協議会
- ・津保護司会
- ・みえ防災コーディネーター津
- ・津市視覚障がい者福祉会
- ・みえ長寿推進協力員津連絡会

リターン トゥ

「Return to いちし」キャンペーンを行いました

昨年度、津市共同募金委員会(一志)では「募金の一部が地域に戻ってくることを「Return to いちし」というキャッチフレーズで表現し、共同募金運動を行いました。

この運動では、一志地区社会福祉協議会のキャラクター「コスモスハートちゃん」と共同募金のキャラクター「愛ちゃんと希望くん」を載せたタオルを作成しました。

そして、各種団体の協力のもと、そのタオルをかけて街頭募金やイベント募金を行い、たくさんの方に赤い羽根共同募金運動を理解していただくことができました。



あったかい地域づくり 地域の福祉活動紹介

津市内では、住みやすい地域づくりを自分たちで行っている団体がたくさんあります。地域で取り組まれている福祉活動をピックアップして紹介します。

河芸

クローバー障がい児親の会

「発達障がい児への理解を深めていきたい」

発達障がい児は、まだまだ社会への理解が得られにくく、障がいからくる不適切行動について、親のしつけ不足などととらえられることも多いのが現状です。また、親の認識不足からくる二次障がいにより、障がい者本人が苦しむこともあります。

親も勉強していくことが必要ですが、社会への理解を促しながら、少しでも障がいのある方が住みやすい世の中になってほしいと考え、平成22年4月に「クローバー障がい児親の会」を設立しました。

現在は、主に津市河芸ほほえみセンターを中心に月1回程度、学習会や講演会などを行い、専門家や先輩ママの話聞き、知識を増やしたり、意見交換をしています。障がい児を抱える親は、その子どもを育てていく中で、さまざまな問題や困難をともないますが、ひとりで抱え込まず、同じ思いを持つ仲間と一緒に共感し、知恵を出し合いながら子育てをすることで、将来の不安を少しずつ取り除いています。

今後は活動の場を広げ、地域の事業などを通じながら、障がい児に対する社会への理解の促進や啓発活動を継続的に行っていきたいと思っています。



芸濃

げいのうまちづくり協議会

「歩いて歩いてげいのうまちづくりウォーキング」

げいのうまちづくり協議会は、平成18年度に発足した「げいのうまちづくり研究会」としての活動を経て、平成21年度から具体的に事業を推進する協議会として活動を始めました。常に「豊かな人間関係の中で安心していきいきと生活できる魅力あるまちづくり」の実現につながることを大切にして活動しています。

「歩いて歩いてげいのうまちづくりウォーキング」は、元気なまちづくりを目的として実施しているもので、昨年度は6月と11月の2回開催し、合わせて約270名が参加しました。健康づくりや環境美化にもつながり、みんなで町を歩くことにより、地域とのふれあいや、子どもたちの通学路の安全確認にもなるなど、有意義な活動となっています。

今後も、他団体との連携や地域とのふれあいを大切にして、活動を進めていきたいと思っています。



第2次津市地域福祉活動計画

策定
かわら版
vol.1

平成18年1月に市町村合併により新しい津市が誕生し、新たなまちづくりが始まりました。同時に社会福祉協議会も合併し、新しい津市社会福祉協議会として、地域福祉活動の推進に努めてまいりました。

津市社会福祉協議会では、平成22年4月に「地域福祉活動計画」を策定し、合併時に調整をした事業の検証を行い、平成25年度末までの方向性を示しました。



策定委員会



長友委員長

現在、津市と連携を図りながら、平成26年度から平成30年度までの5年間の「地域福祉の方向性」を示す計画として、第2次津市地域福祉活動計画の策定に取り組んでいます。

地域のみなさまの想いや声を伺いながら、津市社会福祉協議会の事業としてできること、また、地域のみなさまや津市と一緒に取り組めることをみんなで考え、地域福祉の包括的な計画として策定できればと思います。

この「策定かわら版」では、定期的に第2次津市地域福祉活動計画の策定状況を市民のみなさまにお知らせしていきます。

1 地域福祉活動計画とは

社会福祉協議会が呼びかけて、地域住民、地域活動を行う方、社会福祉を目的とする施設などが、お互いに協力して策定する、地域福祉の推進を目的とした民間の活動・行動計画です。

2 策定委員会の開催

策定委員会は、地域福祉に関して広く御意見をいただけるように、地区社会福祉協議会や自治会、民生委員児童委員協議会、障がい者団体、福祉施設、ボランティア団体、大学などのさまざまな団体から御推薦をいただいた11名で構成されています。委員長には長友薫輝委員（三重短期大学教授）が選任され、策定委員会を牽引していただいています。昨年の12月から現在までに3回の策定委員会を開催しました。

策定かわら版 号外

「平成24年度版 津市地域福祉活動事例集2」の紹介

平成22年4月に作成された「津市地域福祉活動事例集」の第2弾となる「平成24年度版 津市地域福祉活動事例集2」が津市から発行されました。

この事例集は、「地域福祉活動計画」の趣旨にも合った事業であることから、津市と連携・協働しながら、津市社会福祉協議会が編集を担当しました。

第1弾から通して43地区の地区社会福祉協議会と3つのボランティア団体の活動事例を紹介しています。

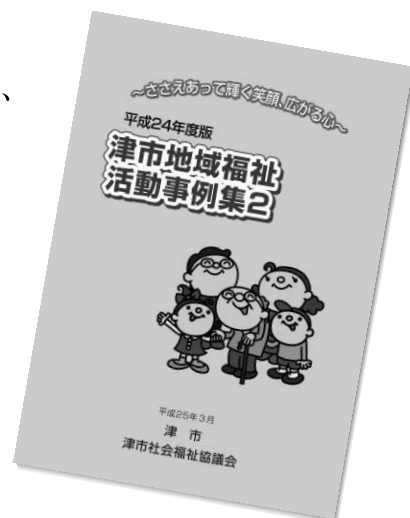
今後、この紙面でも「津市地域福祉活動事例集」の掲載事例を紹介していきたいと思います。

なお、この事例集は津市社会福祉協議会と津市のホームページでご覧いただけます。

津市社会福祉協議会ホームページ <http://www.tsu-shakyo.or.jp>

津市ホームページ <http://www.info.city.tsu.mie.jp>

※トップページの「福祉/介護/保健」→「地域福祉」



津市ボランティアセンター

津市ボランティアセンターでは、ボランティアのみなさんにとって身近なセンターでありたいという思いを持ちながら、担当者一同前進していきます。

平成25年度 津市ボランティアセンター事業

- ・相談・登録・斡旋事業とボランティア活動保険
- ・ボランティア啓発事業
(地域に密着した情報を発信していきます!)
- ・ボランティア育成・推進事業
(身近な地域でボランティアスクールを開催します!)
- ・津市災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの策定
- ・福祉教育推進事業
- ・福祉協力校推進事業
- ・地域を基盤とした福祉教育に関する事業
(三重県社会福祉協議会助成)



「今の元気をいつまでも!!」 ～介護予防教室へのおさそい～

元気な人が介護が必要な状態にならないように、また、介護が必要な人でもできるだけ機能を維持・改善できるように、介護予防事業を実施しています。
ぜひ、御参加ください。

介護予防教室日程

◆転倒予防教室……足腰を鍛えて、はつらつ元気に過ごす方法を学びます。

日程	場所	内容
7月10日(水)	芸濃	3B体操
18日(木)	津	講話(夏の体調管理)・体操
8月15日(木)	津	講話(元気は口から)・体操
29日(木)	白山	3B体操
9月26日(木)	津	講話(転ばないからだづくり)・体操
30日(月)	香良洲	3B体操



しっかりと動かして、転ばないからだづくりをします。

※3B体操とは、ボール・ベル・ベルダーを使用して、音楽に合わせて行う健康体操です。

◆認知症予防教室……認知症について知り、認知症の予防方法を学びます。

日程	場所	内容
7月12日(金)	津	介護予防レクリエーション
8月 9日(金)	津	音楽レクリエーション
9月 4日(水)	芸濃	音楽療法
13日(金)	津	チャレンジ!!水彩画



笑顔で楽しく、認知症予防!

◆家族介護教室……介護方法や介護者のリラックス方法を知り、情報交換・交流をしながら介護している方が「ほっ」とひと息つける場です。

日程	場所	内容
7月19日(金)	津	理学療法士による楽しく介護
8月 6日(火)	河芸	アロマでリフレッシュ
	芸濃	緑にふれてリラックス(苔玉づくり)



タッピングタッチで疲れた心とからだの緊張をほぐします。

※詳しくは津市社会福祉協議会 各支部へお問合わせください。

※転倒予防教室の7/18(津)・8/15(津)は要約筆記通訳者がつきます。

津市社会福祉協議会への御寄附ありがとうございました

平成25年2月16日～平成25年5月15日

寄附金

御芳名
 ・鈴木美恵子 様
 ・久居地区明るい社会づくりの会
 会長 山田孝生 様
 ・縫物ボランティア チョキチョコキ会 様
 ・匿名 様

物品

御芳名
 ・車イス 三重中央農業協同組合 様
 ・日用品、玩具一式 株式会社ダイナム
 代表取締役社長 佐藤公平 様
 ・車イス 匿名 様

合計

242,184円
 その他物品

お寄せいただいた御芳志は、社会福祉事業のため有効に活用させていただきます。厚くお礼申し上げます。

※御寄附いただいた個人の方は確定申告によって、所得税法上の寄附金控除が受けられます。(限度内)

※御寄附いただいた法人は確定申告によって、法人税法上の損金算入ができます。(限度内)

心配ごと相談所のお知らせ

※都合により、日程など変更することがありますので、御了承ください。

弁護士相談

7月	3日(津支部)	10日(一志支部)	17日(津支部)	24日(久居支部)	31日(美里支部)
8月	7日(津支部)	14日(白山支部)	21日(津支部)	28日(久居支部)	
9月	4日(津支部)	11日(河芸支部)	18日(津支部)	25日(久居支部)	
10月	2日(美里支部)	9日(久居支部)	16日(一志支部)	23日(芸濃支部)	30日(津支部)

各会場とも毎週水曜日、午後1時30分から午後3時30分まで開設します。

1回6名まで、1人約20分の予約制で、各支部で開設月の3か月前から受け付けます。

専門相談(津支部)

※祝日・年末年始を除く

予約不要で、午後1時から午後4時まで開設します。(受付は午後3時まで)
 正午から整理券を配布します。(元公証人による相談は先着7名、司法書士による相談は先着10名)

内容	相談日	相談員	場所
法律相談	第2・4火曜日	元公証人	津センターパレス3階
相続・贈与など	第2土曜日	司法書士	

※お詫びと訂正

広報津4月16日号(No.176)の15ページに掲載された「元公証人(弁護士)による法律相談」の記事において、開催日に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

(誤)第2・4土曜日→(正)第2・4火曜日

※お車で津センターパレスにお越しの際、市営駐車場を御利用の場合は有料となります。

発行・編集



社会福祉法人 **津市社会福祉協議会**

URL: <http://www.tsu-shakyo.or.jp>
 E-mail: shakyo@tsu-shakyo.or.jp

本部・津支部

〒514-0027 津市大門7-15津センターパレス3階
【本部直通電話 059-246-1165】

TEL(059)213-7111 FAX(059)224-6067

久居支部

〒514-1136 津市久居東鷹跡町20-2
 TEL(059)256-1202 FAX(059)255-6288

香良洲支部

〒514-0314 津市香良洲町2167
 TEL(059)292-7711 FAX(059)292-7712

河芸支部

〒510-0314 津市河芸町浜田868
 TEL(059)245-8888 FAX(059)245-8890

一志支部

〒515-2521 津市一志町井関1792
 TEL(059)295-0066 FAX(059)295-0117

芸濃支部

〒514-2211 津市芸濃町椋本6141-1
 TEL(059)265-4531 FAX(059)265-4950

白山支部

〒515-2603 津市白山町川口892
 TEL(059)262-7029 FAX(059)262-6520

美里支部

〒514-2113 津市美里町三郷46-3
 TEL(059)279-3366 FAX(059)279-3387

美杉支部

〒515-3531 津市美杉町奥津929
 TEL(059)274-0023 FAX(059)274-0024

安濃支部

〒514-2326 津市安濃町東観音寺418
 TEL(059)268-5804 FAX(059)267-0800